

第3号様式

令和6年度 第2回中央公民館運営審議会 会議録

(令和6年7月18日作成)

1 開催日時

令和6年6月20日(木) 午後3時 ～ 午後4時59分

2 開催場所

中央公民館 4階 第2集会室

3 出席者

(1) 委員 沼波委員、山中委員、三宅委員、宮崎委員、中野委員、
染谷委員、寺田委員

(2) 事務局 中央公民館長、浜町公民館長、宮本公民館事業担当者、海神公民館
長、中央公民館長補佐

4 欠席者 宮本公民館長

5 議題

「公開」

- (1) 4月1日から6月19日までの事業計画
- (2) 6月20日から9月18日までの事業計画

「非公開」

- (3) 地域課題発見・解決事業の審査 2件
- (4) 社会教育関係団体の登録について(新規) 3件

6 傍聴者数 なし

7 決定事項

- (1) 4月1日から6月19日までの事業計画を承認
- (2) 6月20日から9月18日までの事業計画を承認
- (3) 地域課題発見・解決事業の審査 2件を承認
- (4) 社会教育関係団体の登録(新規) 3件を承認

8 議 事 次ページより

9 その他

次回は、令和6年9月19日（木）午後3時から 中央公民館

10 問い合わせ先 中央公民館 047-434-5551

令和6年度 第2回 中央公民館運営審議会
議事録

日	時	令和6年6月20日（木） 午後2時59分～4時59分
会	場	中央公民館 4階 第2集会室

午後2時59分開会

○事務局（中央公民館長補佐）

それでは、定刻となりましたので、開始させていただきます。

初めに、会議を始める前に資料の確認をさせていただきます。本日の資料といたしまして会議の次第、また赤いインデックスの4月1日から6月19日までの事業報告、青いインデックスの6月20日から9月18日までの事業計画、次に、社会教育関係団体の新規登録申請としまして、こちらホチキス留めの3団体の資料、続きまして、地域課題発見・解決事業の審議についてで、審査基準及び2団体の評価表と提案資料2件を送付させていただいております。また、机の上に、南部ブロックの社会教育関係団体の推移としまして、A4、1ペーパーを置かせていただいております。なお、社会教育関係団体の登録に関する資料及び地域課題発見・解決事業の提案資料につきましては、個人情報が含まれるため、会議終了後に回収させていただきます。

また、会議録作成のため、(株)トークアトラスのスタッフが同席いたします。

本日、宮本公民館長が研修のため欠席となりまして、事業担当の富永が代理出席となることをご了承願います。

それでは、順次次第に沿いまして進めてまいります。

審議会開会に先立ちまして、沼波委員長よりご挨拶をお願いいたします。

○沼波委員長

皆様、こんにちは。梅雨入りが大分遅れていて雨のほうも心配ですけれども、なんとか昨日も大きい雨にならなくてよかったと思います。子供たちも心配でしたよね。無事に通り過ぎたようで。

今日は議題がいろいろありますので、なるべく速やかに審議が進められたらと思っております。皆様、よろしく願いいたします。

○事務局（中央公民館長補佐）

ありがとうございます。

続きまして、中央公民館江口よりご挨拶を申し上げます。

○中央公民館長

こんにちは。私のほうからは前回会議でお知らせいたしました5月から開始いたしました公民館の個人利用について、状況をご報告させていただきます。5月から5月31日までの1か月間の状況ですけれども、休館中の東部公民館を除く25公民館で実施いたしました。申込み数としては51件ございました。活動内容は当初想定しておりましたとおり、楽器練習、例えばチェロの練習をしたいとか、そういう形で楽器練習が32件、51件のうちの約63パーセントが楽器の練習ということでご利用いただいております。

多様な学習ニーズに応えるものとして、個人利用の開始としましては一定の成果が得

られていると考えております。今後、公民館の役割でもある「結ぶ」ということ、「集う、学ぶ、結ぶ」ということの最後の個と個をつなぐような、コーディネートするような取組を公民館でしていければと考えております。

次に、今日お配りいたしました、社会教育関係団体数についてご報告いたします。昨年度、一昨年度との比較を配付させていただきました。本会議でも新規団体登録ということで今日も3件ありまして、取り上げてきているところですが、依然としてご覧のとおり、新型コロナウイルス感染症の収束以降も大きく増加することはございませんでした。会員の高齢化による解散など、やはりそちらのウエイトのほうが大きいのかなと考えているところです。引き続き、団体の支援の取組と、また新規団体の育成を図ってまいりたいと考えておりますので、またこの会議において、新規団体の登録申請ということで議案に上げさせていただければ幸いです。

先ほど委員長のほうからございました今回は事業報告並びに事業計画、あとは新規の団体の社会教育関係団体が3件、地域課題発見・解決事業が2件と多く議題がございます。こちらのほうも簡潔に説明してまいりたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

○事務局（中央公民館長補佐）

それでは、事務局にて進行いたします。

ただいまから、令和6年度第2回中央公民館運営審議会を開催いたします。

本日の審議会は、船橋市公民館条例施行規則第15条第3項の規定によりまして、半数以上の出席がございますので、この会議は成立となります。

また、会議の公開につきましては、船橋市情報公開条例第26条及び附属機関等の会議の公開実施要綱の規定により、当審議会も原則公開となっております。

なお、本日の傍聴者はございません。

それでは、議事に入りますが、議事の進行につきましては、船橋市公民館条例施行規則第15条第2項の規定により、委員長が会議を整理することとなっております。沼波委員長、議事進行をよろしくどうぞお願いいたします。

○沼波委員長

早速始めさせていただきます。

まず、4月1日から6月19日までの各館の事業報告を中央公民館から順次お願いいたします。

○中央公民館長

それでは、中央公民館です。4月1日から6月19日までの事業報告になります。

まず、青少年の部ですが「ふなばしハッピーサタデー」、記載の2件を実施いたしました。「ふなばしハッピーサタデー」の下の6月15日、「こどもまつり」ということで、その中段がございます「中央公民館こどもまつり」と同じものになります。こちらはちよ

うど先週の土曜日に開催いたしました。天候は晴れです。参加者数が抜けていますので、ご記載をお願いいたします。延べ人数ですが 4,373 名の参加がございました。今年度は昨年度より 1 時間早く開始したこともあり、多くの方にお越しいただきました。また、当日は市民文化ホールのイベントと重なりまして、ホールが 3 部にわたって人の入れ替わりがありました。その入れ替わりの際に、ちょうどこの下になるのですが、出入り口で入退場のときに混乱を来したということがあったのですけれども、事故なく終えることができました。また、ご協力いただきました団体様より次年度に向けての貴重なご意見を頂戴しておりますので、今後より良いものになるように改善を図っていければと思います。

次に、成人の部です。「社会教育関係団体研修会」が 5 月 7 日に行われました。こちらについては適正な活動を促すとともに、地域社会の向上、発展につながるような活動をしていただくようお願いいたしました。

次のページになります。「デジタルデバインド対策講座」、こちらが 6 月 18 日に行われました。人数等が抜けております。天候は雨です。参加人数は男 2 名、女が 9 名、合計 11 名になります。

続きまして、高齢者「中央ふれあい学級」です。5 月 8 日に開校し、終活のポイントと、6 月 12 日には交通安全教室・防犯講話を行いました。6 月 12 日ですが、こちらが記載がされておられません。よろしくお願ひします。天候は晴れ、男が 7 名、女が 38 名、合計 45 名になります。

続きまして、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」です。こちらが 6 月 19 日、昨日行われたもので、次ページになりますが空欄になっております。天候は晴れ、参加者数は男が 10 名、女が 40 名、合計 50 名になります。

次に、その他といたしまして、「青年教室『若草の会』」です。こちらはスタッフの方々と連携し、定期的実施しているものでございます。4 月に総会等を行いまして、5 月にカラオケ大会。6 月 9 日は空欄になっています。こちらは天候が曇りで、男が 49 名、女が 11 名、合計 60 名の参加がございました。

続きまして、「巡回児童ホーム事業」は 0・1 歳のぽかぽか広場、小学生を対象としたわくわくタイムがそれぞれ行われました。

「出張子育て支援事業」につきましては、大変申し訳ありません、誤記載で訂正をお願いいたします。1 段目の 4 月 27 日、木曜日となっているのですが、4 月 17 日、水曜日の間違いでした。どうもすみませんでした。訂正をよろしくお願ひいたします。

最後に「卓球開放」です。今年度から事業を開始しまして、会を重ねるごとに参加人数が増加している状況でございます。ふだん体を動かすことがない、例えばご夫婦でこの前いらしていましたが、大分がたいもよいお父さんが、当時は体が十分動いていたと思うのですが、転んでやっているような状況も見られたので、今後、安全に楽しんでい

ただけるよう配慮して行ってまいりたいと思います。

中央公民館からは以上でございます。

○沼波委員長

ありがとうございます。

次、浜町公民館、よろしく願いいたします。

○浜町公民館長

よろしく願いいたします。浜町公民館です。

まず初めに、今回の報告で天候の記入が漏れていましたので、加筆をお願いしたいと思います。説明の中で補足させていただきます。

まず、青少年の部、「遊びの学校・ハッピーサタデー」でございますが、5月11日は、天候晴れ、「おやこでシネマ」、6月8日は、天候曇り、「子どもフラダンス教室」を行いました。6月8日、「子どもフラダンス教室」に関しましては、参加者数が直近でございますので加筆をお願いいたします。男性1名、女性5名、合計6名で、実際にダンスは保護者も一緒に踊っております。保護者が5名来ておりましたので、11名でフラダンスを踊りました。

続きまして、「ふなばし子ども食堂フェスティバル」です。こちらは5月26日、曇りでございました。内容は、市内の子ども食堂が集まりまして、公民館の1階、2階を大々的に使いました。大勢の参加親子、またボランティアの方たちが大勢いらっしゃいまして、オリジナルのお弁当をつくったり、プレイパークで楽しんだり、食育ワークショップでは東京湾で捕れた魚を直に触れるなど、とてもにぎやかな、親子で貴重な経験ができたと思います。内容につきましては、ケーブルテレビの「ふなばしCITY NEWS」で特集をされましたのでご報告させていただきます。参加人数は、前回計画のときにこのお話がありましたけれども、延べ2,510名の参加がございました。

続きまして、成人の部でございます。「浜カルチャー（絆）」は、6回中1回、2回を行いまして、5月15日は天候晴れ、「椅子ヨガで全身スッキリ」、6月19日は天候晴れ、「地球温暖化と南極～南極越冬隊の1年～」で、こちらは昨日終わったばかりですので人数の加筆をお願いいたします。男性3名、女性28名、合計31名でございます。

続きまして、高齢者の部、「いきいき健康大学」です。こちらは10回中1回、2回が終了いたしました。5月14日、天候曇り、6月11日、天候晴れ。6月11日につきましては人数が男性8名、女性50名、合計58名で行いました。

続きまして、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」は、4月11日曇り、5月9日雨、6月13日晴れ、この計3回を行いました。6月13日に関しましては、人数が男性7名、女性21名、合計で28名でございます。

続きまして、「ふれあい いきいきサロン華の会」です。こちらは10回中1、2、3回を行いまして、4月3日、天候雨、5月1日、天候雨、6月5日、天候晴れでござい

ます。そして6月5日でございますが、男性2名、女性50名、合計52名でございます。

続きまして、その他の部、「すくすく広場」は、11回中1回、2回を行いまして、4月23日、天候曇り、5月28日、天候雨でございました。

続きまして、「春のふれあいウォーキング」は、4月28日、天候晴れでございます。こちらは天候にも恵まれて、いつもは途中までで引き返してくるのですが、今回は目的地であります長津川親水公園まで到着でき、戻ってまいりました。途中、けがを負う方もおらず、無事に皆公民館に帰ってきまして、カレーライスをみんなで食べ、にこやかに帰宅することができたと思います。

続きまして、「地域交流グランドゴルフ大会」です。5月19日、天候曇り。こちら昨年雨で中止しておりましたので、2年ぶりの開催となりました。今回は若い世代の家族が混じりまして同じコースをみんなで和気あいあいと周り、最後には順位を発表して、大いに盛り上がることができました。参加者の交流が図れたと感じております。

続きまして、「社会教育関係団体登録説明会」です。4月20日、曇り。こちらは社会教育関係団体の活動報告書の作成について、書き方の説明をさせていただいたり、社会教育関係団体の動き方とか、そういったところを確認した会になりました。

浜町公民館からは以上でございます。

○沼波委員長

ありがとうございました。

次、宮本公民館、よろしく願いいたします。

○宮本公民館長代理

宮本公民館です。それでは4月1日から6月19日までの事業の報告をいたします。

まず青少年事業の「ハッピーサタデー」です。5月、6月はそれぞれ母の日、父の日を想定してプレゼントをつくらうという内容で、公民館と児童ホームの職員が講師となりまして、フラワーボックス、アンブレラマーカールの作成を行いました。6月8日の天候等が抜けておりますので、ご記入をお願いいたします。天候は晴れ、参加者数は35名、男性7名、女性28名でした。

続きまして、成人事業です。「社会教育関係団体研修会」ですが、4月18日に開催し、活動報告書の記入の仕方や公民館の利用の方法、また、ちばりすネットが新たに加わりましたので、その説明を行いました。参加者数は表のとおりです。

5月9日には「スマホで会場予約相談会」ということで、新規事業として行いました。公民館職員を講師としてご自身のスマートフォンで8月の施設予約をサポートすることを目的として実施しましたが、参加者は1名となりました。評価にも記載しましたが、サークル役員交代時期や活動が少ない月の施設予約であったことなども参加人数が振るわなかった一因と思われるので、今後の課題としたいと思います。

2ページ目となります。「国際理解講座」は国際交流課との共催事業でございます。市

国際交流員の母国であるベトナムの「ベトナム生春巻き作り」を実施いたしました。参加者の年齢層も30、40代の女性が多く、ベトナム料理や国に対する関心の高さがうかがえ、大変好評でした。

次に「初心者向けのスマホ講座」です。こちらは5月30日にソフトバンクさんより簡単スマホをお借りして実施いたしました。地図アプリの使い方やLINEの便利な機能などを楽しみながら体験するというもので、参加者数は表のとおりでございます。

次に、高齢者向け事業について説明いたします。まず、「宮本寿大学」は通年事業で全10回中の2回を、5月15日に「開校式・カーレカーレドを楽しもう!」、6月19日、昨日は「モルックを楽しもう!」という内容で軽スポーツをお楽しみいただきました。6月19日の参加者数と天候が抜けておりますので、ご記入をお願いいたします。天候は晴れ、参加者数は52名、男性5名、女性47名でした。

続きまして3ページ目、「認知症予防講座」です。健康づくり課との共催で全4回中2回を開催いたしました。東京体育機器の運動指導士による講話や脳トレ、簡単にできる体操や筋トレを行いました。2回目の6月12日の参加者数、天候が抜けておりますので、ご記入をお願いいたします。天候は晴れ、参加者は16名、男性1名、女性15名でした。

次に、「ふなばしシルバリーリハビリ体操教室」「介護予防教室」は通年事業で、それぞれ健康づくり推進課と宮本・本町地域包括支援センターとの共催事業でございます。参加者数は表のとおりになっております。「介護予防教室」の6月12日の参加者数が抜けておりますので、ご記入をお願いいたします。天候は晴れ、参加者は12名、うち男性1名、女性11名です。

次に4ページ目になります。その他事業です。5月19日は中国と日本の琴のアンサンブルコンサートを開催いたしました。中国の古箏の演奏者の伍芳(ウー・ファン)さんのファンの方も多く来場していただきました。来ていただいた方には美しい音色をお楽しみいただき、大変好評でした。参加者数は表のとおりになります。

次に、春の「グラウンドゴルフ大会」です。5月12日、宮本地区のスポーツ推進委員との共催により、峰台小学校のグラウンドをお借りして開催いたしました。参加者同士の交流や親睦が深められ、スコアの上位の方にはお米10キロやおしょうゆなど豪華な賞品もあり、最後までお楽しみいただいております。参加者数は表のとおりになります。

続きまして、「宮本卓球開放」です。5月以降の通年事業で講堂を開放し、卓球を通して健康増進と交流を図っております。5月7日、21日、6月4日、18日と4回実施しましたが、人数の合計は33名、うち男性19名、女性14名の方にご参加いただきました。

続きまして、4ページから5ページにかけての「宮本公民館ほんの森」です。毎週水曜日と土曜日の午後2時から4時に図書の出し、返却を行っております。申し訳ありません、利用状況について訂正がありますので、訂正をお願いいたします。4月の利用者は40名です。冊数は90冊。5月の利用者は45名で、冊数は111冊です。申し訳ありません

ん。訂正をお願いいたします。

「クリーンアップみやもと」は、毎月第2木曜日に、宮本児童ホームや宮本第一保育園の職員と一緒に、公民館の東側の道路を挟んで位置する宮本坂上公園などの美化活動に努めているものです。今回は、5月が雨で中止となりましたので、4月の11日、6月13日に実施しております。

最後に、「宮の森ギャラリー」です。宮本公民館の3階の通路を活用して、サークルの作品等を展示する機会を提供することで、サークルの活性化を図っております。6つのサークルを調整した結果、7月より交代で作品の展示予定でございます。

宮本公民館からは以上となります。

○沼波委員長

ありがとうございます。

では次、海神公民館、お願いいたします。

○海神公民館長

海神公民館、4月1日から6月19日までの事業報告をご説明いたします。

初めに青少年事業、「ハッピーサタデー」です。5月18日に社教団体卓サークルのKTCさんの方にご指導をお願いいたしまして、「子ども卓球教室」を行いました。参加者が少なかったので、ほぼほぼ1人1台の卓球台でマンツーマンの指導となりました。だんだんラリーが続くようになってきたので、夢中になって楽しんでいる姿が見られました。

次に「Let's ダンス！」です。児童ホームと共催で、子供たちに人気のヒップホップダンスを実施いたしました。ダンスの専門講師による特別なレッスンを楽しんでいただき、最後は初心者の子供も1曲を通して踊れるようになり、達成感を養うことができました。こちら加筆をお願いいたします。当日、天気は晴れ、男性3名、女性20名、合計23名です。

次に、成人事業です。5月8日に「社会教育関係団体研修会」を行いました。社会教育関係団体の活動報告書に関する説明会を実施するとともに、活動のあり方や公民館の使用について改めて情報共有をすることができました。

次に、高齢者事業です。「海神寿大学」「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」「介護予防教室」はこちらに記載のとおりとなります。事業が終了して加筆が必要なところがございますので、加筆をお願いいたします。「海神寿大学」6月19日、天候晴れ、男性6名、女性57名、合計63名です。「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」の6月10日は天候が曇り、男性8名、女性35名、合計43名です。「介護予防教室」の6月13日は天候晴れ、男性1名、女性は23名、合計24名の参加者となっております。

次に、その他の事業といたしまして「おんがくであそぼう」です。これは専門講師による楽器を使った音楽遊びをいたしまして、親子のコミュニケーションを図ることがで

きました。3回のうち、こちらは1回目なので、少しずつ仲間づくりの場になっていけたらなと思っております。

次に、「卓球開放事業」は記載のとおりとなっております。

次に「海神公民館ボランティア活動支援事業」は、5月29日に定期総会と庭の美化活動、除草作業を行いました。

最後に、海神公民館だより「かいじん」を6月15日、1万1,500部を印刷し、そのうち1万1,000部を6月15日に新聞折り込みをいたしました。500部は公民館の配布量となっております。

海神公民館からは以上となります。よろしく願いいたします。

○沼波委員長

ありがとうございます。

では、皆様、ご質問等がありましたらお願いいたします。

○山中副委員長

この開催事業数なのですが、どうも僕の印象としてすごく少なくなっているなという印象があります。特に海神公民館さんが。以前、海神公民館さんはいろんなものがありましたよね。料理は海神公民館さんは多かったし。これで見えていくと、高齢者の体操を除くと4つ、5つという感じで1ページだよ。それは海神公民館さんだけではなくて、中央公民館も随分少なくなっているなという印象がありますが、予算なんですかね、何なのでしょう。

具体的な数字というのは今分からないし、過去のこういう資料も2年ぐらいでシュレッターにかけてしまうものですから見ることは不可能なので、記録で分かる範囲で教えていただければ、例えば10年ぐらい前と、5年ぐらい前と、今年とを比較したような数字というのは提示いただけるのでしょうか。

○中央公民館長

中央公民館ですが、今お手元に10年前とか5年前のものはさっと出ないのですが、前回5月に行いました公民館運営審議会の中で、年間の事業計画シートというのをお出ししたと思います。これについてはほぼほぼ変わらない、40前後の事業を計画して、それが大体毎年同じような形でございます。

○山中副委員長

毎年同じようなというのは、コロナ前と比べて、コロナ中と比べてですか。

○中央公民館長

前と比べてです。期間としても、例えば4月だと大きな事業はほとんどなくて、これから徐々に増えていくところなのですが、特に大きく減少させたとか、そういうことはないです。

○山中副委員長

では僕の思い込みですかね。分かりました。

宮本公民館のグラウンドゴルフは、コースは峰台小学校を借りたということですが、浜町公民館はどちらでおやりになったんですか。

○浜町公民館長

若松公園をお借りしまして実施しました。

○山中副委員長

それから、続けて宮本公民館さんですが、「宮の森ギャラリー」はもう随分前からこれをやっている、僕なんかも3階の稽古のときにはよく見るのですが、これは団体はいくつ参加していて、どういうスパンで開いているとか、何かそういうのはお分かりになりますか。

○宮本公民館長代理

宮本公民館の社教団体で「宮の森ギャラリー」に参加していただけるサークルが一応6つほどありまして、右と左で廊下なのですが、2か月ごとに交互に開催する形になっています。片方が6、7だったら、こっちは7、8、交互に。

○山中副委員長

それを順繰りにやっているということですね。

○宮本公民館長代理

そうです。

○山中副委員長

ありがとうございます。

あと気になっていたのが「春のふれあいウォーキング」、これは浜町公民館さんですね。ずっとやってきていますが、大分前のウォーキングのときに、参加者数が少ないなと思いました。以前は30名、40名、もう少しいたかな。その頃は参加者の年齢層というか属性が、ファミリー層が軸になっていた。前と今では、10年変わると世代の交代もあるから何とも言えないですが、あそこら辺はものすごくマンションも増えたでしょう。人口も増えている。うまく広報をかけたら、参加者数がすごく出るような気がしますが、今回はどういった感じだったんですか。

○浜町公民館長

参加者の年齢の雰囲気をお願いしますと、やはり高齢の方のみという。

○山中副委員長

これは動員の仕方、広報というか——少し気になったことがあったものだから、「広報ふなばし」の件をうちの父兄に聞いてみたんです。そうしたら読んでいる人は一人もいなかった。だから「広報ふなばし」のあり方というのが、高齢者なんかは読むだろうけれど。

あそこはマンションが多いんだから、公民館でマンションとあれしてマンションの1

階に、どこも今、掲示板というのがあるじゃないですか。自治会の広報が入ったりして、結構あれは見るんですよ。

いつも子供がカレーライスを目当てに来ていたんですよ。

○三宅委員

ちょっといいですか。10年ぐらい前、あとコロナ前は、ハッピーサタデーと絡ませて、若松地区の育成会と一緒に関わっていて、学校にチラシをまいたんです。それが単独になったことによって学校にチラシをまくことがなくなったので、子供たちの参加がなくなったという経緯だと思います。

○山中副委員長

要するに、やり方の問題なんだよね。

○三宅委員

はい。いつの間にか単独になっていたの、一緒ではないんだな、ハッピーサタデーの計画に入らなくなったんだなと思ってはいたんですが。

○山中副委員長

ハッピーサタデーではなくても、これは僕は絶対来ると思う。だから結局動員の仕方なんだよね。もったいないよね。

○浜町公民館長

参考にさせていただきまして、工夫をさせていただこうと思います。ありがとうございます。

○山中副委員長

そうね。それから、「ふなばし子ども食堂フェスティバル」、これは各公民館を使って、あるいは公民館でなく一般の会場を使っても、子ども食堂が船橋でも大分普及というか、拡大というか、数が増えてきていると思いますが、今回はこれにはどんなところが参加したんですか。

○浜町公民館長

ごめんなさい、子ども食堂のはっきりとした全体の市内の数までは今持っていないのですが。

○山中副委員長

それは結構です。

○浜町公民館長

今回、一応4か所か5か所の子ども食堂が参加をいたしまして、後援で子ども食堂ネットワークという市内の全体を網羅するような団体様が共催にいただきまして、その代表の方がご挨拶をし、実際に活動したのは4か所か5か所です。

○山中副委員長

そういうようなことは、ここの評価はともかくとして、発表の中でなかったですよ。

○浜町公民館長

そうですね。

○山中副委員長

だから実情がつかめないんですよ。

○浜町公民館長

実際としましては、子ども食堂が行っている活動でございますけれども、私がそれを説明するのもあれかもしれませんが、食べ物をお出しするのと共に、子供たちの居場所づくりというところで、遊べるスペースを設けるということが割と通常貸し出しでも多くなっておりまして、その大きな形を今回取ったということです。食堂さんだけではなく、たくさんのボランティアが当日来てくださり、あとは企業さんがお力を貸して下さったり、また児童ホームが来まして、ワークショップといいますか、遊べるようなスペースであったり、そういうものをたくさんの団体が、子ども食堂だけではなく関わって行いましたので、全てを説明することはできませんでしたが、イメージとしましては、食、あとは居場所づくりという流れでやらせていただいたところでございます。

○山中副委員長

参加者も2,510名という、それこそ文化祭、こどもまつりに匹敵する規模になっているし、いわゆる運営する組織というのが、漁協であったり、児童ホームであったり、それから企業ということをして言いましたが、そういうふうにかんがえられた協力体制があつてこれだけのものが出来上がっているわけだし、地域テレビでも放映したというお話だったので、こういうのはもう少し話が聞きたかったですよね。

ぽんと「ふなばし子ども食堂フェスティバル」と出ているのですが、浜町でやったこれが船橋市内では初めてのことですか。それともよそでやっていたか。

○浜町公民館長

2年前に、ここまで大規模ではなく多少小ぶりではございますが、子ども食堂さんが似たようなおまつりをしたことがありました。そのときには公民館としてはあまり深く関わらなかったといえますか。

○山中副委員長

どこの公民館がですか。

○浜町公民館長

浜町公民館です。今回は規模も拡大するというご相談を受けた中で、関わらせていただきながら、お部屋の使い方だったり、参加団体の呼びかけやレイアウトだったり、そういったところで絡ませていただいたので、今回はご報告しようと思った次第でございます。

○山中副委員長

すごく気になっているのは、宮本公民館も今子ども食堂を月に1回やっていますが、やっているのは子ども食堂を運営しているクラブというか、団体ですよ。民協もそれを後援しているのだけれども、今小学校で、いわゆる貧困世帯というのがかなり割合が増えている。大体1クラスで3～4人いて、それが今もっと増えつつある。人数はそんなに急激に増えるわけではないですが。

子ども食堂の需要というのが、子ども食堂を利用するのはそういう子供たちに限っているわけではないですが、非常に意味のあるというか意義のある活動で、それがこういう形でもっと広く伝わるともっといいなと思います。One of themで少し出ているだけでしょう。これ、おおっと思ったのね。企画のときに聞いていたはずですが、全然記憶がなくてね。

○浜町公民館長

企画のときに抜けました。それで皆様にお叱りを受けました。

○山中副委員長

そうだね。入っていなかった。

○中野委員

これは来年度も続けて開催予定ですか。

○浜町公民館長

それまだ私のところにはご相談が来ていません。

○山中副委員長

でもこれは浜町に限らず、それこそ持ち回りででもいいから、こういうふうにやっていって、活動の認知度を広めていく。地域に偏ってぽこっとここだけがしているのではなくて、そういう活動、それに対してのみんなの共感とか協力というのが広がっていくとすごくいいわけで、それこそ公民館としてはすごく意義のある活動だと思うんですね。

○沼波委員長

ほかの委員の方はいかがでしょうか。

○宮崎委員

では、それに関して。子ども食堂は初めてですが、予算的にはどういう手だてをされているのですか。

○浜町公民館長

我々として持ち出す予算というのはございません。強いて言うと、例えば消耗品のガムテープだとか、あそこが少し破損しそうだから貸してくれということはありませんけれども、予算としての措置はしていません。

○宮崎委員

では、食材なんかに関しては、賛同する企業さんだとか、諸団体の協力なんかにも頼っているということですか。

○浜町公民館長

子ども食堂の活動自体は我々から離れたところにございますので、各団体によって設定料金だとか、そういったところは違うと思えますけれども、全て無料というわけではないです。お金を払っていただいてお弁当を買うとか、食材を提供してもらおうとか、そういう形で運営しているようです。そのほか、今回もあった楽しめるスペースというか、遊ぶスペースにつきましては、全て無料でやっております。

○宮崎委員

分かりました。

○沼波委員長

よろしいですか。ほかの方はいかがでしょうか。

ないようでしたら、4月1日から6月19日までの事業報告をご承認いただけるということでもよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○沼波委員長

ありがとうございます。

では、次に参ります。6月20日から9月18日の事業計画を中央公民館よりお願いいたします。

○中央公民館長

それでは、6月20日から9月18日、中央公民館の事業計画になります。

まず、青少年の部では、「ふなばしハッピーサタデー」でございます。7月、8月と予定しております、理科実験教室、クレイアートをそれぞれ予定しております。

また、今年度から小学校の協力を得て、今まではチラシをそれぞれ印刷して学校にお願いして、例えば1,000枚を2小学校に職員が運んで、またそれを先生が配ってもらう等していたのですが、小学校の協力から、学校から保護者宛でのメールというものがございまして、それを今回活用していただけるということで、船橋小学校さん、南本町小学校さんの管理職の方が了承していただいたので、それで周知しているような形になります。

ですので、8月3日とかですと、通常ですと7月の夏休みに入る前に配って、忘れられてしまうような日付になってしまいますが、今度は直近でメールで送っていただけるということなので、20名定員ですけれども、多くの方が参加してくれるように期待しております。

続きまして、「サイエンスファンタジー」です。こちらは例年行っている事業でございます、県立船橋高等学校の生徒を講師に迎えて、様々な実験を行い、子供たちが理科への楽しさを触れる機会になればと考えております。

その下の「夏休みキッズダンス教室」です。こちらにつきましても3回計画しており

ます。基本のステップから振り付け、最終日には発表会を予定しているところでございます。

次のページ、「船橋市中学生ボランティア養成講座」です。こちらは船橋市社会福祉協議会との共催で行います。定員は40名ということで募集いたします。昨年度までは2日間開催でしたが、今年度は1日の開催となるということで、船橋市社会福祉協議会から連絡をいただいております。昨年度は、私立の中学生や公立の中学校など、違う学校の子供たちが集まって、お互いにいろんなボランティア体験をやっております。また今年度も多くの方が参加していただけることを期待しております。

続きまして、成人の部です。「ストレッチ&チェアバレトンの体験」を3回行います。こちらについては、バレトンとは、フィットネスとバレエ、ヨガの3つのエクササイズから成り立つニューヨーク発祥の有酸素運動になるそうです。申し込みは既に終了しており、3回ともほとんど1週間かからないうちに定員に達するというので、全て定員に達しているところでございます。

続きまして、次のページ、高齢者です。「中央ふれあい学級」です。こちらは、7月10日には、オンラインでヤクルト工場を見学ということで計画しております。8月はお休みで、9月にはスマホに関する基本的な知識講座ということで、以前からメールやショートメールで詐欺まがいの行為も多くなっておりますので、注意喚起の場になればと思っております。

続きまして、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」「青年教室『若草の会』」は、記載のとおり計画しております。

次の4ページ目、「サンデー・コンサート」です。こちらは8月18日（日）に計画しております。昨年度も年4回実施いたしましたが、いずれの回も好評であり、気軽に吹奏楽や管弦楽などを楽しんでいただく機会になればと考えております。

また、「巡回児童ホーム事業」「出張子育て事業」「卓球開放」につきましては、記載のとおり毎月のように予定をしているところです。関係機関等と連携し、滞りなく進めてまいりたいと思います。

中央公民館からは以上です。

○沼波委員長

ありがとうございます。浜町公民館、お願いいたします。

○浜町公民館長

浜町公民館からご報告します。

青少年の部、「遊びの学校・ハッピーサタデー」、こちらは12回中、3、4、5回目を計画しております。7月13日は夏まつりで、会場を若松児童ホームに移しまして、私どもの職員がそちらに参りまして、子供たちとにぎやかなおまつりを計画しているところでございます。

続きまして、「海とのふれあい講座 親子海洋教室」、こちらは浜町公民館独特の海と触れ合う教室でございまして、今年もハゼ釣り教室を検討しておるところでございますが、まだ日にちのほうは確定しておりませんので、昨年ご指摘のありました、なるべくハゼの釣れるような潮回りであったり、そういったところを加味しながら現在日付を検討しているところでございます。

○山中副委員長

できれば曇りの日とかね。

○浜町公民館長

続きまして、成人の部でございます。

「浜カルチャー（絆）」、こちらは6回中の3回目、4回目を計画しておるところでございます。

続きまして、「そば打ち教室」、こちらも浜町公民館独特の毎年非常に人気のある教室でございます。本年も9月15日に計画をしているところです。内容につきましては、コロナ前は、みんなで食べて天ぷらを揚げてというときもあったようでございますが、今、そばを打つ時間のほうも大分かかるようになっておりまして、そのところまでは詰まっておりますけれども、恐らくはお持ち帰りするスタイルになるかと思えます。

○山中副委員長

もったいないよね。できれば天ぷらもやって。

○浜町公民館長

続きまして、高齢者の部でございます。「いきいき健康大学」は、10回中、3回目、4回目を記載のとおり計画しておるところでございます。

続きまして、「はじめてのスマホ スマホ使い方教室」です。ソフトバンクのほうの教室でございます。LINEの体験をする計画をしております。

続きまして、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」です。すみません、10回中となっておりますが、12回中、3、4、5回目でございます。

続きまして、その他の部、「みんな de ラジオ体操」です。こちらは夏休みの恒例のラジオ体操でございます。最近の暑い夏、皆様、ラジオ体操をされますが、浜町公民館は講堂で行いますので、涼しい中で安全にラジオ体操ができるということをPRしていこうと思っているところでございます。

続きまして、「すくすく広場」、9回中、3回目、4回目、5回目を記載のとおり計画しております。

最後でございますが、「こんさーと in 風のまち浜町」、今回は昭和歌謡コンサートということで、シンガーソングライターの声松優一さんとUmekoさんに来ていただきます。予約が開始されましたらすぐに定員に達しました。とても楽しみに皆さんしていることと思えます。

以上でございます。

○沼波委員長

ありがとうございます。

では、宮本、お願いいたします。

○宮本公民館長代理

宮本公民館です。6月20日から9月18日までの計画を説明いたします。

初めに、青少年事業の「ハッピーサタデー」です。全部で12回ある中の3回を開催いたします。6月30日は、宮本地区のスポーツ推進委員を講師に迎え、スウェーデン発祥のモルック体験を予定しております。7月7日は、宮本児童ホームとの共催で、宮本児童ホームの体育室でおばけ屋敷を開きます。8月6日と20日には、社教団体である宮本将棋サークルの方を講師として子ども将棋教室を開催する予定です。

続きまして、夏休み期間中の7月25日、「地域の歴史を学ぼう講座」は、昨年度に引き続き、郷土資料館の小澤先生を講師として、新旧の写真を見比べながら、子供たちに地域の歴史について興味を持ってもらえるような内容となっております。昨年参加した小学生にも楽しんでもらえるような内容で実施していただく予定でいます。

同じく、夏休み期間中の事業としまして、新規に8月21日に工場見学とホットケーキ調理体験会を実施するものです。設備の規模から定員は8組となっておりますが、船橋駅から送迎バスも運行していただくなど、全面的な昭和産業株式会社の協力により、初めて開催するものとなっております。

続きまして、1、2ページ目、成人事業の「みやもと生涯学習セミナー」です。こちらは、生涯学習コーディネーターとの協働で、講義や体操などの内容を加えた全3回の講座となっております。1回目は6月20日、今日の午前中開催しましたが、この事業報告は次になります。今回の計画分としては、2回、3回分という形となっております。

続きまして、「エコライフ講座」です。こちらも新規講座になります。市川友の会とアースドクターふなばしの方を講師として、生ごみリサイクルなど様々なエコの方法について学ぶ予定でいます。今回、4回講座のうちの1回目となります。

続きまして、高齢者向けの事業です。「宮本寿大学」は、全10回中の3回目、4回目を開催する予定です。

次の「認知症予防講座」については、全4回中の3回、4回を実施する予定になっております。

続きまして、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」「介護予防教室」は、通年事業でございます。説明は割愛させていただきます。

続きまして、「初心者向けスマホ講座」です。6月に開催したスマホ講座より初心者向けのスマートフォン体験教室として、シニア向けに簡単スマホを貸し出ししていただきまして講座を行う予定です。6月と同様に、こちらソフトバンクのスマホアドバイザー

一の方にお越しいただく予定です。

次に、その他の事業です。「みやもと三百人劇場」は、7月13日に「うたとギターの優しい時間」と題したコンサートを開催予定です。

続きまして、「乳幼児親子わくわくタイム」です。宮本児童ホームとの共催で開催するもので、7月18日はちびっこ縁日を体育室で実施する予定です。

8月21日と22日は、「みずあそび」と題して、屋外の児童ホーム側の庭で開催する予定となっております。

次に、「消防訓練」です。7月6日に実施する予定となっております。国際交流協会が開催している日本語教室の開催日に合わせて行うことで、外国の方にもこの施設で避難訓練を体験していただきます。当日は、起震車や煙の中の体験も行う予定でございます。

次に、「スタンウェイを弾いてみませんか」の講座につきまして説明いたします。8月15日から17日の3日間にわたり、一般の方に世界最高のピアノと言われるスタンウェイを弾いていただく機会を提供するものです。昨年度も実施しまして非常に好評でしたので、1日拡大して3日行う予定であります。

次の「楽しく元気に歩こう」「グラウンドゴルフ大会」は、宮本地区のスポーツ推進委員との共催事業となっております。6月23日は、船橋大神宮から三番瀬海浜公園までの約8キロをウォーキングする予定でございます。時期も時期なので、熱中症対策に十分注意しながら実施したいと考えております。小雨決行という予定となっております。

9月15日には「グラウンドゴルフ大会」で、こちらは、宮本小学校のグラウンドをお借りしてチーム対戦方式で実施をする予定となっております。

以下、「宮本卓球開放」「宮本公民館ほんの森」「クリーンアップみやもと」「宮の森ギャラリー」は、通年事業でございますので、先ほどの説明と同様に実施してまいりたいと思います。

宮本公民館からは以上になります。

○沼波委員長

ありがとうございます。

では、海神公民館、お願いいたします。

○海神公民館長

海神公民館、6月20日から9月18日までの事業計画をご説明いたします。

初めに、青少年事業、「ハッピーサタデー」です。7月24日に、レクリエーション協会の方を指導者にお迎えし、夏のスペシャル工作を、8月17日は、県の環境財団の出前講座で、牛乳パックでソーラーランタンをつくろうということで行う予定であります。

次に、成人の事業です。「自律神経を整えるヨガ」を今回実施いたします。様々なライフステージに応じた場の提供ということで、夕方開催、18時30分から3回、夜間に開催いたします。

次に、高齢者事業は、「海神寿大学」「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」「介護予防教室」で、こちらは記載のとおりとなります。

その他の事業といたしましては、毎月第1土曜日 13時から16時に「卓球開放事業」を開催する予定です。

最後に、「海神公民館ボランティア活動支援事業」は、ボランティアの皆さんに公民館の除草作業をお願いしております。

少ない事業で大変申し訳ないのですが、よろしく願いいたします。

○沼波委員長

ありがとうございます。

委員の皆様、何かご質問等ありましたらお願いいたします。

○寺田委員

海神南小学校の寺田です。中央公民館のほうで、ハッピーサタデーで学校にチラシを配るのにメール配信をしたというお話がありましたけれども、今年度から市内の学校一斉に同じシステムが取り入れられまして、全部添付ファイルが付けられるようになりました。要するに、データをいただければ、そのデータを添付して保護者のほうに配信することができるようになりました。学校のほうでもお手紙は相当な数になります。学校だより、保健だより、給食だより、何とかだより、何とかだよりと、いっぱいありますが、そういったものも全部メール配信でペーパーレス化を図って、そのために紙の枚数がすごく減りました。

ただ学校には、これを配ってくださいと、市のイベントのものや、一般企業からも勝手に送られてくるチラシがいっぱいあります。新年度でも一日に十何枚配らなければいけないということにもなります。学校に関係のないものは、ぽんと置いておいて、欲しい人は自由に持って行ってくださいと。もちろん市のものは配りますが、ペーパーレス化という時代になっていますので、船橋小学校さんと南本町小学校さんの了解を得たということでしたが、やはり操作は必要になるので、了解が得られればデータで保護者に配信できるようになっています。市内全部の学校がそうなっておりますので、一応お知らせしておきます。

○沼波委員長

ありがとうございます。

○中野委員

そのメールは、保護者が見るといことが多いんですね。

○寺田委員

そうですね、保護者全員が事前に登録してもらっていますので。

○中野委員

子供たちの目には入らないんですね。

○寺田委員

入らないです。

○中野委員

そのうちによるのでしょうか。

○寺田委員

ただ、今、1人1台端末といってタブレットを子供たちは1台ずつ持っています。自由に見るようにそちらに貼り付けることができます。例えば、保健だよりとか、給食だより、給食の献立表とかは子供たちも見たいので、保護者にメールで添付しているものと、子供たちがタブレットで見られるようにそちらにも添付できますので、そのようにして子供たちも見られるようにしています。そういう方法もあります。

○中野委員

よい試みだと思います。ありがとうございました。

○沼波委員長

ほかの委員の方、いかがですか。

○山中副委員長

宮本の企画で「地域の歴史を学ぼう講座」がありますね。これ、1／1で、すごくもったいないなと思っているんです。宮本だけでもかなりあるような気がするんです。大神宮のことや、それから、何とか寺だったかな、幕末のときに幕府の歩兵隊の演習でもって船橋の海に撃ったというものもあるし、川奈部薬局の歴史等、それがそのままずっと今の……。とにかく、宮本だけでも1回ではとても語り切れないすごく面白い話がたくさんある。もう少し近くに行けば海老川の話だってあるし、たくさんあるから、やるんだったらもうちょっとやってほしいと思うんだよね。そのほうが来る人は多くなると思う。

○宮本公民館長代理

これは去年度から新規で入ったのですが、夏休みの初めの頃に講座を開催して、子供たちが自由研究に使えるような形で、その後、自分で調べるような手だてを教えてくださいたいような講座にしております。

○山中副委員長

でも、子供よりもじいさんが来たりして。

あともう一つ、浜町のそば打ち。いつも思うんだけど、何で浜町だけでやるのかな。浜町が人を貸して海神でもやればいいのに。そば打ちは、たくさん的人数が来ないにしてもやっぱりこれはいいですよ。日本人ならではの企画だし。

○中野委員

それについて私お聞きしたかったんです。これは定員なしですよ。とても人気の講座だったと思いますが、大丈夫なんですか。

○浜町公民館長

すみません。定員はございます。12人です。

○山中副委員長

毎回同じような人が来ているでしょう。リピートしている人が。それが出るとぱっと申し込んでしまう。申込みを打ち切っても申込みの問い合わせはあるでしょう。

○浜町公民館長

あります。

○山中副委員長

でも、いつも切り捨てているわけでしょう。それで1回きりで独占。一番たちの悪い企画のような気がしてしょうがない。

○浜町公民館長

3回行う予定をしております。

○山中副委員長

3回やったって結局来る人は同じでしょう。門戸開放になっていないもの。違いますか。僕はリピートする人はしていいと思うんです。でも、それだけ人気があるんだからもっと受け入れればいいのに。青年会の人たちにもお金払えばいいじゃない。

○浜町公民館長

実際に現場で見た感じですが、そば打ちを本格的にやろうとすると非常に大がかりなものがございます。物自体も非常に高価な、大きな盆であったり、打つ棒であったり。テーブルに1人ずつついていただいて、そこで打ち方を教えているスタイルでございますので、多分一回に来る人数はあまり増やせないというのと、あとは、浜町公民館では3回が限度かなという感じは受けるところです。

○山中副委員長

何か方法はあると思うんだけどね。これはすごくもったいないという気がしている。何年も前からそう思っている。

○三宅委員

浜町西青年会もほぼほぼ青年じゃなくなっているのです。

○山中副委員長

それこそ来ている人の中から後継者を育てることもやればいだろうし、そば打ち文化をもっと広める、深めるということで、ただやるだけではなくて、それなりの意味とか意義とか、成果を上げなきゃもったいないよ。各公民館でやって、年に一回そば打ち大会をして、市長か何かの賞を出したり。そうすれば船橋のそば打ちは全国に知れ渡るようになるから、やっている人だってもっと意気込んでくるだろうし、やる人も増えるだろうし。

○沼波委員長

ありがとうございます。ほかの方はいかがですか。

○寺田委員

先ほど宮本の歴史を学ぶということで、郷土資料館の先生が講演してくださるというお話を聞きましたが、昨年度、海神南小で「1000 か所ミニ集会」というものを行いました。郷土資料館の山本先生という元教員の方に講話をいただきました。海神地区も海神と西海と海南と地区が分かれています。すごく詳しくて、海神だけでも何時間も話せる、海南だけで何時間も話せる、西海だけで何時間も話せるような内容でした。ただ、それも一回だけだったので時間が限られていたのですが、「えっ、ここ、そうなの」とか、京成のレンガ積みのガードがありますが、それは昭和の京成ができたときからあるとか、そんな話までもらって、みんな知らない。龍神社というのがありますが、実は鳥居が海神南小学校のあの辺にあったと。海に向かって鳥居があったのでそっちにあったという話を聞いたり。海神南に勤めていてもそれを知らなかったという発見があるので、お褒めですというか、本当に地域のためになるかなと思います。すみません、意見で申し訳ないです。

○沼波委員長

ありがとうございます。ほかの方はどうですか。

○山中副委員長

やっぱり地域の歴史を知るというのは楽しいことだし、子供にとってもそう。今、先生がおっしゃったように、海神もそうだけれども、本町だってそうだし、湊町だってそうだし、浜町だっていろんな歴史があるわけで、それを小学校の先生すら知らない。高校の歴史の先生だって知らないんだから。そういうのを子供たちに伝える、みんなが知るというのは、これまたすごく楽しいことだと思います。だから、歴史に関するものをもう少しコマ数をそれぞれで増やしたらいいんじゃないかと思います。勝手な意見です。

○宮崎委員

その点は、今、図書館さんが結構力入れて資料を集めてやっていますね。公民館もやってもらいたいと思います。

○沼波委員長

子供たちが自分のまちを知ることとはとても大切ですので、その辺を参考にして次回からの事業にもう少し組み入れていただけたらと思います。

ほかはいかがでしょう。

○染谷委員

宮本公民館さんの「夏休み親子で工場見学」は、今年が初めてということですがけれども、これは公民館さん側でのアプローチ、または企業のほうでやらせてくださいということか、どちらなんですか。

○宮本公民館長代理

船橋市内に工場があるということで、私は担当ではないですが、公民館側からアプローチしたと思います。

○染谷委員

それで問い合わせた一つということで、相手のほうで食いついてきたと。

○宮本公民館長代理

はい。

○染谷委員

よく昔は、小学校の学校単位で地場の企業や産業の工場見学がありましたが、公民館さんのこういった形での企画はいいと思います。これももっと広めていただくなり続けていただければと思います。

○沼波委員長

ありがとうございます。ほかの方、いかがでしょうか。よろしいですか。

では、6月20日から9月18日までの事業計画案はご承認いただくということでよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○沼波委員長

ありがとうございます。

では、次の議題に入らせていただきます。

議題の順番を変更させていただいて、地域課題発見のほうを先に進めさせていただきます。説明をよろしく願いいたします。

○事務局（中央公民館長補佐）

事務局でございます。

今年度4月1日から、公民館事業としまして、地域課題発見・解決事業を募集しまして、提案のありました内容について、実施要綱に基づいて公民館運営審議会において意見を聞き、審査・決定することとなっております。

審査の順序としましては、事前に送付させていただいております仮審査を皆様にお願ひしてございますが、本日、点数を記入しました審査評価表をお持ちいただいているかと思ひます。2件ございますので、まずは2つの提案について、各団体の方がお見えになっておりますので、それぞれ説明を受け、順次質疑応答を実施させていただきたいと思ひます。質疑終了後に、委員の皆様には、審査基準に基づきまして、審査評価表を確認、ご記入していただき、ご提出いただきたいと思ひます。その後に事務局にて集計結果をご報告させていただきたいと思ひます。

以上でございます。

「非公開審議」

議題3の地域課題発見・解決事業の審査については、船橋市情報公開条例第7条第2号の不開示情報（個人に関する情報）を審議することから、同条例第26条第2号に該当するため非公開となります。また、非公開審議であるため、船橋市附属機関等の会議の公開実施要綱第8条第3項の規定に基づき、記載を省略します。

○沼波委員長

よろしくお願いたします。

では、次に移らせていただいてよろしいでしょうか。

今日は社会教育関係団体の申請が3件ありますので、そちらを始めさせていただきたいと思ひます。よろしくお願いたします。

「非公開審議」

議題4の社会教育関係団体の登録申請（新規）については、船橋市情報公開条例第7条第2号の不開示情報（個人に関する情報）を審議することから、同条例第26条第2号に該当するため非公開となります。また、非公開審議であるため、船橋市附属機関等の会議の公開実施要綱第8条第3項の規定に基づき、記載を省略します。

○事務局（中央公民館長補佐）

どうもお疲れさまでございます。本日の議事は全て終了いたしました。次回の会議は9月19日（木）午後3時、こちら同じ部屋の中央公民館第2集会室になります。ご出席につきまして、よろしくお願いたします。

最後に、家庭教育セミナーのまとめ、本日仕上がったものでございまして、例年委員の皆様へ配付させていただいておりますので、お帰りの際にお渡しさせていただきます。

以上をもちまして、令和6年度第2回中央公民館運営議会を開会いたします。どうもありがとうございました。

午後4時59分閉会